The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	詞林　第33号　編集後記／奥付
Author(s)	
Citation	詞林. 2003, 33
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67502
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

▽寒さの続いた三月もようやく終わり、陽光美しい四月となりました。詞林第三十三号をお届けします。

▽前半は、小特集と致しまして、中村本『夜寝覚物語』について論じた四本の論考を収めました。これらは、平成十四年度の大学院演習の場において、中村本を輪読し、それぞれが自身の関心あるテーマにおいて口頭発表したものを基としたものです。原作の補足資料としてではなく、中村本そのものの魅力とはどこにあるのか。中世の物語群の価値が見直されつつある今、この小特集が新たな問題を提起できればと思います。

▽また、井氏の古筆切に関する論考は、平成十三年度の大学院演習において、メアリ&ジャクソン・バーク財団蔵手鑑『藻鏡』を対象に、古筆切について考察した際の発表を纏め直したものとなっております。

▽詞林では、第十五号『松浦宮物語』・第十九号『十七番詩歌合』・第二十五号『しのびね物語』など、大学院演習での成果を特集として纏めて参りました。その度に、皆様から大きな反響を頂き、会員一同新たな視座を得ることができました。今号も、執筆者全員が必ずしも当該分野を専門とする者ではなく、不備も多いかと存じますが、皆様の忌憚のない御意見・御叱正を頂ければ幸甚に存じます。

（藤井）

詞林　第三十三号　定価一〇五〇円（本体一〇〇〇円）

二〇〇三年四月二十日　印刷
二〇〇三年四月二十日　発行

編集兼発行者
大阪大学古代中世文学研究会
〒560-8532
大阪府豊中市待兼山町一―五
大阪大学大学院文学研究科
国文学研究室内
代表者　伊井　春樹
電　話　（〇六）六八五〇―五一一一
ＦＡＸ　（〇六）六八五〇―五一一一
振　替　〇〇九七〇―一―三一〇三六五
URL　http://www.let.osaka-u.ac.jp/jealit/nihonbungaku/kodaichusei/index.html

印刷　日本データネット株式会社
発売　和泉書院
〒543-0002
大阪市天王寺区上汐五―三―八
電　話　（〇六）六七七一―一四六七
ＦＡＸ　（〇六）六七七一―一五〇八
振　替　〇〇九七〇―八―一五〇四三